



A 試合会場レポート 試合番号 431 開催日 2008/04/05

V.LEAGUE 2007/08 V・プレミアリーグ 男子大会

会場: さいたまスーパーアリーナ

観客数: 6,000	開始時間: 15:00	終了時間: 16:42	試合時間: 1:42	主審: 酒出 修	副審: 石井 洋壮
------------	-------------	-------------	------------	----------	-----------

パナソニックパンサーズ



監督: 南部 正司
 コーチ: 古田 博幸
 通算: 1勝0敗

3	25	第1セット 【0:22】	17
	20	第2セット 【0:23】	25
	25	第3セット 【0:23】	20
	25	第4セット 【0:25】	21
		第5セット 【 】	

東レアローズ



監督: 矢島 久徳
 コーチ: 小林 敦
 通算: 0勝1敗

[]内はセット時間
 ()内は交代選手

<監督コメント>

今日は選手、スタッフ、ファンの気持ちが一つになり、一番求めていた結果になった。本当に有難うございました。

また、これからも期待にこたえられるよう頑張りたいと思いますので、よろしくお願ひいたします。

25	森田	フォンテレス	第1セット	アラウジヨ	富松 齋藤	17
	()	()		()	()	
	岩田	山本		米山	越谷	
	谷村	白澤 小糸		篠田	阿部	
				永野	リベロ	田辺
20	森田	フォンテレス	第2セット	米山 今田	アラウジヨ	25
	()	()		()	()	
	岩田	山本		篠田	富松 齋藤	
	(宇佐美)	()		阿部	越谷	
	谷村	白澤 小糸		()	()	
				永野	リベロ	田辺
25	森田	フォンテレス	第3セット	アラウジヨ	富松 齋藤	20
	()	()		()	()	
	岩田	山本		今田	越谷	
	(宇佐美)	()		高杉	阿部	
	谷村	白澤 小糸		篠田	阿部 山本	
				永野	リベロ	田辺
25	森田	フォンテレス	第4セット	今田	アラウジヨ	21
	()	()		()	()	
	川村	山本		篠田	富松 高杉	
	宇佐美	()		阿部	越谷	
	谷村	白澤 小糸		()	米山	
				永野	リベロ	田辺
25	()	()	第5セット	()	()	25
	()	()		()	()	
	()	()		()	()	
				リベロ		

<監督コメント>

決勝独特の雰囲気十分に力を発揮できた選手、できなかった選手が出てしまった。

パナソニックは攻守にわたり非常に質の高いプレーを展開しており、優勝に対し敬意を表したい。

個人、チームとも課題が露呈された形となってしまったが、来季に向け、みんなでしっかりチームを作っていきたい。

リーグ中盤から終盤にかけての選手たちの奮闘は大いに評価してあげたい。来季につながるだろう。

最後まで本当に応援ありがとうございました。

<戦評>

V・プレミアリーグファイナルは、両チームのスパイクの応酬で幕を開けた。パナソニックパンサーズは、フォンテレスのサーブを皮切りにリードを広げた。対する東レアローズも、レアンドロのスパイクを軸に追い上げを見せるも、パナソニックは山本のスパイクが要所で決まり、第1セットを先取した。

第2セットもパナソニックはセッター岩田の多彩なトスを中心に、序盤リードを広げたが、東レは、レアンドロにボールを集め、攻撃を組み立て、越谷、レアンドロのブロックが要所で決まり逆転、セットカウントをタイに持ち込んだ。

第3セットは、一進一退の攻防が続くゲーム展開を繰り広げた。パナソニックは、途中セッターを宇佐美に代え、流れを変える。山本のバックアタックやサービスエースが随所で決まり、東レを引き離し優勝に王手をかけた。

続く第4セットもパナソニックは宇佐美を先発させ、山本のバックアタックを軸にゲームを展開し、東レを引き離しにかかる。東レもレアンドロを中心に反撃するものの、パナソニックの白澤や途中出場の森田のブロックに阻まれ追いつくことができず、セットカウント3 - 1でパナソニックが日本リーグから通算して36年ぶり2回目、V・プレミアリーグでは初優勝を飾った。